

選定基準		評価項目	審査の基準		配点	配点 (詳細)	評価点					
							A委員	B委員	C委員	D委員	E委員	
(1)	市民の平等な利用が確保されること	ア	施設の運営理念、運営方針	(ア)	施設運営におけるビジョンや方針が具体的に示されている	5	2	3	3	3	4	
		イ	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	(ア)	市及び関係機関との協力・協働について積極的な姿勢があり、市民の平等利用の確保や利便性の向上が図られている	5	3	4	4	3	3	
				(イ)	高齢者、障がい者等、全ての市民の施設利用に対する配慮がなされている	5	3	3	4	4		
				(ウ)	個人情報の取扱いについて関係諸法令を遵守した提案がなされている	5	4	4	4	3	4	
(2)	事業計画書の内容が施設の効用を最大限に発揮するものであること（自主事業の内容を含む。）	ア	サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	(ア)	市民サービスの向上策が具体的に示されている	5	2	3	3	2	2	
				(イ)	接遇、人権、個人情報、法令遵守等に係る職員研修の方針及び計画が示されている	5	4	3	4	3	4	
		イ	安定した施設管理のための具体的方策	(ア)	施設の予防保全を前提とした施設管理の具体的内容が示されているか	5	3	4	2	4	4	
				ウ	安心・安全に利用できる施設とするための具体的方策	(ア)	日常業務における衛生管理を含む安全対策、事故等の適切な対応で利用者の安全確保がなされている	5	3	4	3	4
						(イ)	災害時や人命救助等についての各種訓練の実施計画が具体的に示されている	5	2	4	3	3
				(ウ)	防犯対策の具体的方策が示されている	5	3	2	3	3	4	
(3)	事業計画書、管理体制計画書の内容が、安定した管理を行う人員、資産、その他経営規模及び能力を有しているか、又は確保できる見込みのあること	ア	安定的な管理運営が可能となる人的能力	(ア)	適正な人員配置、責任の所在が具体的に示されているとともに、適正な労働環境が整備されている	5	4	4	3	3	4	
				(イ)	災害などの非常時に、迅速に対応できる危機管理体制及び市との連絡体制がつけられている	5	4	3	3	3	4	
		イ	安定的な管理運営が可能な財政計画	(ア)	過去3年間の決算報告書や事業計画書などから安定的に管理運営ができる財政計画となっている。	5	4	4	4	3	4	
(4)	収支計画書の内容が、施設の管理経費の縮減が図られるものであること（自主事業による利益の取組の提案を含む。）	ア	施設の管理運営に係る経費の内容	(ア)	コスト削減の方策について具体的に実現可能なものが示されている	5	3	3	3	3	4	
				(イ)	経費の縮減及び効果的な管理運営のための創意工夫が示されている	5	2	2	2	3	4	
				(ウ)	人件費、外部委託等の見積りが適正である	5	3	3	3	4	4	
(5)	施設の設置目的を効果的に達成し、南山田市民ギャラリーに寄与できること	ア	事業計画の内容が、具体的・現実的であり、かつ創意工夫や積極性	(ア)	利用者にとって独創的で魅力ある事業計画内容となっている	5	1	3	2	2	2	
		イ	施設の設置目的を達成するための利用促進の方策	(ア)	効果的な宣伝・広報活動の提案及び積極的な集客対策、活用方法の提案がなされている	5	1	3	2	2	2	
		ウ	地域貢献・社会的貢献への方策	(ア)	地域貢献・社会的貢献への取組みがなされている	10	8	8	6	6	6	
						100	100	59	67	61	60	70